

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
山都町	下名連石地区 (集落名:下名連石)	令和3年3月17日	令和6年3月8日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	234.8	ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	145.3	ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	32.2	ha
i うち後継者が継いでくれるか分からないと回答した農業者の耕作面積の合計	13.8	ha
ii うち後継者がいないと回答した農業者の耕作面積の合計	10.2	ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	7.0	ha
(備考)		

2 対象地区の課題

アンケート回答者のうち約22%が70歳以上の農業者で、さらにその74%が「後継者がいない」「継いでくれるか分からない」という結果だった。
 農道水路の整備不良(老朽化・狭いなど)。
 鳥獣被害が深刻。
 高齢化による農地の管理困難。
 山手側は変形田や小面積圃場が多い。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

当地区の農地利用は、認定農業者を含む中心経営体(担い手)が中心となり、耕作放棄地が発生しないよう耕作または維持管理に努める。

(参考) 中心経営体

中心経営体数	現状の耕作面積	農地の引き受けの意向
65 件	135.8 ha	142.8 ha